



茨城県立 だいごせiryゅう 大子清流高等学校

所在地 〒319-3526 久慈郡大子町大子224番地

電話 0295-72-0079

F A X 0295-72-1268

ホームページ URL <http://www.daigoseiryu-h.ed.jp/>

E-Mail daigoseiryu@daigoseiryu-h.ed.jp

創立 平成15年10月1日

課程 全日制

教職員数 76

生徒数 352



自ら学び考え、進路実現を目指す

平成16年4月、大子地区に総合学科・森林科学科の新しい高校ができました。大子清流高等学校は、県立高等学校再編整備の前期実施計画に基づき、大子第一高等学校と大子第二高等学校を統合し、新設した県立高校です。今までの大子一高は明治40年、大子二高は明治43年の創立で、それぞれ歴史と伝統があります。それらの良き伝統を引き継ぎながら、より活力と魅力のある高校、社会の急激な変化に対応でき、常に、自ら学ぶことのできる人間づくりの場としての高校です。校地や校舎は、閉校した大子一高を活用しています。

校訓は「自律」「創造」「友愛」。教育方針は「人間尊重の精神を基盤に、社会的変化に主体的に対応できる、個性的で創造性や国際性に富む心豊かな人間を育成する」。

進路意識を育て高める学校です。高校に入学して1年間、進路希望や興味・関心を見定めて、2年次から一人ひとりの進路にあった科目を選択して、時間割を作ります。

自分とは何か。自分はどうか生きればよいのか。そのために、今、何をすればよいのかを考えます。進学したいのか、福祉を勉強したいのか、農業を勉強したいのか、将来への進路希望に応じた科目を選択して学習します。

そのために、進学のための受験科目を集中的に選択して学習できます。

実社会において、すぐに役立つ専門科目を学習できます。介護福祉士・ホームヘルパー・危険物取扱者・測量士補などをはじめ、さまざまな資格を取ることができます。

森林科学科と総合学科

森林科学科は、森林を育て、材木などを生産するだけでなく、自然保護など環境を考えた林業を学ぶことのできる県内唯一の学科です。

入学すると1年生は、机上で学ぶと同時に、真新しい作業服に袖を通し、同校裏に位置する学習林へと足を運びます。自然と触れあいながら実習を重ね、山に対する理解を深めます。杉苗・檜苗などの苗づくりをはじめ、森林の植生調査・密度調査など環境問題にも取り組みます。2年生では、1年で学んだ基礎をもとに、木材加工や土木、測量、林業経営などをさらに専門的に学習します。水辺や湿地の植物調査などもあり活動範囲がさらに広がります。2年間学んだことを生かし、3年生では資格取得や木材加工など、生徒それぞれが課題を設定し、研究に臨みます。特に、2・3年次は終日演習もあり、世界の林業に目を向けることを目的とした、国土緑化推進機構主催の海外研修や県内木材界の見学会など、森林科学科について研さんを積む機会を提供しているのも魅力の一つです。除伐作業や作物栽培など自然に触れながら3年間学び、自然の達人へと変身した生徒たちは、造園業や木材流通業界、木材加工関連、林業関係公務員などの道へと巣立っていきます。就職にも大変有利です。

生徒をサポートする先生は「木のぬくもりや柔らかさは、人の心の温かさと通じるものがある。生徒たちにも木の良さを知ってもらいたい」とメッセージを送ります。

総合学科は、次の4つの系列があります。

(1) 人文科学系列 文学・語学・地理・歴史などを学習

し、広く社会と文化への理解を深め、21世紀を生きるためのコミュニケーション能力を養い、国際人としての教養を身に付けます。文系大学への進学に適しています。

(2) 自然科学系列 数学・理科などを学習し、科学的に物事を理解し、探求する力と態度を養います。理数科目はすべての学習の基礎です。物事を筋道立てて考え、複雑な事柄を整理し、真実を見抜く力を身に付けます。理系大学などへの進学に適しています。

(3) 農業系列 主として農業生産について学習します。野菜・草花・果樹などの栽培と、牛・鶏などの飼育、さらにバイオテクノロジーによる品種改良、コンピュータによる農業経営、農業機械の技術者の育成を目指します。

(4) 福祉系列 社会生活の中で大きなウエイトを占める、福祉・環境について学習します。また、老人ホームなどでのボランティア活動といった人間教育の実践を通して、真の福祉の在り方を学ぶことを目指しています。介護福祉士国家試験の受験資格や訪問介護員2級資格などが得られます。

進路状況

平成18年度は大子清流高校初の卒業生として、大子一高と大子二高の伝統を引き継ぐ進路実現が達成されました。進路状況は、四年制大学30名、短大13名、専門学校26名、各種学校8名、公務員7名、就職55名で、進路決定率はほぼ100パーセントです。人文・自然系の進学・就職はもとより、森林科学・農業・福祉といった専門性を活かした進学・就職にも大変有利です。

在校生の一言



本校は大子町に唯一の高校で、県内唯一の森林科学科と、新しいタイプの総合学科で成り立っています。

校舎は管理棟と教室棟に分かれており、中庭は休み時間に生徒たちの楽しそうな声が聞こえる憩いの場となっています。教室棟は日当たりがよく、過ごしやすいです。個性的な先生も多く、楽しい授業がたくさん開講されています。

地元から通う生徒がほとんどで、通学時間や通学費などを別のことに有効に活かすことができ、自分のやりたいことを多くできます。

最近では、学校行事が少なくなっている高校が多いですが、本校ではそんなことはありません。クラスマッチ、文化祭、体育祭、予餞会などをはじめとし、実行委員会が中心となってクラスをまとめ、計画し、進行します。すべて生徒が行うため、授業では学べない人間性や計画性などを養うことができます。

また、部活動の種類も豊富で、運動部、文化部とも毎日練習に励んでいます。特にボクシング部やレスリング部は

関東大会出場など目立って活躍しています。それだけではなく、ボランティア団体が活発に活動しており、海外支援も行っています。

本校に入学したら、わたしたちと一緒に、勉強、学校行事、部活と充実した高校生活を送りましょう。

学校行事

| | |
|-----|--------------------------|
| 5月 | 遠足(男体山,八溝山),野外観察(森林科学科) |
| 6月 | 球技クラスマッチ,リ-ダ-研修会 |
| 8月 | 中学生一日体験入学,学習合宿 |
| 10月 | 体育祭,日タイ国際交流タイ王国生徒来校 |
| 11月 | 修学旅行,芸術鑑賞会 |
| 12月 | 日タイ国際交流本校生徒タイ王国派遣,マラソン大会 |
| 1月 | スキ-教室 |
| 2月 | 予餞会 |

部活動

運動部はインターハイ・関東大会常連のボクシング部・レスリング部をはじめ、野球・サッカー・陸上・バスケットボール・バレーボール・剣道・柔道・ソフトテニスなど多くの運動部があります。これまでの長い歴史を受け継ぎさらに飛躍したいと活気に満ちた練習をしています。文化部では、吹奏楽部や美術部・書道部が毎年素晴らしい成績を残し数々の賞を受賞しています。さらにパソコン部・自然科学部なども実績を残しています。

制服

| | |
|----|--|
| 男子 | 濃緑色詰襟学生服,同色スラックス 夏 白ワイシャツ,濃緑色スラックス(上着不要) |
| 女子 | 濃緑色セーラータイプ上着,紺・ベージュ・グレーチェック車襷スカート,濃緑色リボン・ハイソックス 夏 白色セーラーブラウス,紺・ベージュ・グレーチェック車襷スカート,濃緑色ハイソックス(上着不要) |

